

SONY®

充電式ニッケル水素電池専用
液晶モニター付 急速充電器

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

注意 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

BCG-34HRME

© 2007 Sony Corporation Printed in China

4-176-232-01

主な特長

- 液晶モニター付
- リフレッシュ機能付
- 単3形、単4形のソニー充電式ニッケル水素電池(Ni-MH)を1～4本まで充電・リフレッシュできます。
- 電源コードタイプ
- 海外でも使えます。(AC 100～240 V対応) 但し、行先(国)の仕様に合わせたアダプタープラグが必要となります。

主な機能

- ①**電圧検知機能**
充電式電池の電圧を検知し、充電・リフレッシュを制御します。
充電式電池の状態を下記の液晶モニターで表します。
リフレッシュ中：「REFRESH」点灯 / 完了：「REFRESH」消灯
充電中：「CHARGE」点灯 / 完了：「CHARGE」消灯
異常時：電池マーク違い点滅
- ②**保護タイマー機能**
一定の時間を過ぎると自動的に充電・リフレッシュをストップします。
- ③**高温検知機能**
異常な高温にならないよう、充電・リフレッシュを安全に制御します。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐためには次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

本文の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
 - 変なにおいがしたら
 - 内部に水などが入ったら
 - 内部に異物が入ったら
 - 本機を落としたり、破損したときは
- ➡ ① コンセントから抜く
② ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へ問い合わせする

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い内容です。

注意を促す記号



注意

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い内容です。

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

注意

取り扱いを誤ると、傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容です。



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く

充電器についての安全上のご注意

下記の注意を守らないと、**液漏れ・発熱・発火・破裂・感電**により**やけどやけが**の原因となります。

危険		
ソニー充電式ニッケル水素電池の単3形、単4形(NH-AA、NH-AAA)以外は充電しない		禁止
充電器を海外旅行者用の「電子式変圧器」に接続しない		禁止
水に入れたり、濡らしたりしない 濡れたときは使用しないでください。		水ぬれ禁止

警告

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない		禁止	濡れた手で電源プラグにさわらない		ぬれ手禁止
電源プラグは根元まで確実に差し込む		注意	電源プラグを破損するようなことはしない		禁止
本体にピンなどの金属を差し込まない		禁止	必ず指定された電源で使用する		注意
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない		禁止	電源コードや電源プラグを傷つけたり、無理に曲げたり、コードの上にものを載せない		禁止

注意

充電するときは0℃～35℃の範囲内で使用する ただし、充電式電池の性能を充分に発揮させるためには、周囲の温度が10℃～30℃での充電をおすすめします。		注意	湿気やほこりの多いところで、使用、保管しない		禁止
直射日光下、ストーブの近くなど、高温の場所で使用、保管しない また、毛布などが掛かった状態で使用しない		禁止	使用後や使用しないときはコンセントから抜く		プラグをコンセントから抜く
本体に重いものを載せたり、落下させない		禁止	一度充電した充電式電池を再度連続して充電しない また、充電時間以上の充電はしない		禁止
異常や不具合と思われたときは電源プラグをコンセントから抜く		プラグをコンセントから抜く	コンセントと電源プラグの間に、ほこりがたまっていないか定期的に点検する		注意
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く		プラグをコンセントから抜く	付属の電源コードはこの機器のみでご利用いただく専用用品です。他の製品ではご利用になれません。また付属の電源コード以外は本製品にはご利用にならないでください。発熱により火災・感電の原因となる事があります。		禁止

充電式ニッケル水素電池について
の安全上のご注意

使い方を誤ると、**液漏れ・発熱・発火・破裂**により**やけどやけが・失明**の原因になります。また、誤飲などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

危険

- ソニーの専用充電器以外で充電しない。
- ハンダ付け、+端子部の変形、改造、分解、火中投入、加熱、ショート(+端子と-端子を金属類で接続)などしない。
- 充電式電池を水中ライトなどの密閉した器具には使用しない。
- 充電式電池から漏れたアルカリ液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で十分に洗い、直ちに医師の治療を受ける。
- 充電器を介さず電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口に直接接続しない。

警告

- 使用機器および充電器には⊕と⊖を正しく入れる。
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しない。
- 外装チューブをはがしたり、傷をつけたりしない。
- 充電式電池から漏れたアルカリ液が手や衣服についたときは、直ちにきれいな水で十分に洗い流す。
- 充電式電池は乳幼児の手の届かない所に置く。充電式電池を飲み込んだ場合はすぐ医師に相談する。
- 液漏れや変色、変形などの異常に気づいたときは使用しない。

注意

- 使用機器に容量、種類、銘柄の違う充電式電池や、新旧の充電式電池を混用しない。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
- 機器に2本以上使用するとき、同時に充電した充電式電池を使用する。
- 使用しないときは、機器から取りはずす。
- 水や海水などにつけたり濡らさない。
- 充放電を繰り返した充電式電池と新しい充電式電池を混ぜて使用しない。

充電式電池は正しくお使いください

- サイクルエナジーグリーンを初めてご使用になる前には、必ず充電を行ってください。
- お買い上げ時の充電式電池や長い間使わなかった充電式電池は十分に充電されないことがあります。この場合は、2～3回充放電を繰り返すことで十分に充電されるようになります。
- 充電中に充電器や充電式電池の温度が高くなることがありますが、異常ではありません。特に充電完了直後は温度が高くなりますので、取り扱いにご注意ください。

充電式電池のご使用について
使用機器によっては、充電式ニッケル水素電池が使用できない場合があります(時計、リモコン、ストロボなど)。使用機器の説明書をご確認ください。

寿命について

正しく充電しても使用時間が著しく短くなったときは寿命です。新しい充電式電池と交換してください。

日本国内での充電式電池の廃棄について
ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、有限責任中間法人JBRCホームページ
<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>を参照してください。
海外での充電式電池の廃棄について
各国の法規制にしたがって廃棄してください。



Ni-MH

主な仕様

入力電源	AC100～240 V 50～60 Hz
出力	DC 1.2 V 単3形(AA)：1050 mA×2 / 525 mA×4 単4形(AAA)：640 mA×2 / 320 mA×4
外形寸法	75×126×30.5 mm (幅×高さ×奥行き)(電源コードは除く)
質量	約155 g (電源コード、充電式電池は除く)
動作温度	0℃～35℃

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

海外での使いかた

この充電器はAC100-240 V対応です。
但し、行先(国)の仕様に合わせたアダプタープラグが必要となります。

代表的なアダプタープラグ			
日本アメリカタイプ	ヨーロッパタイプ	イギリスタイプ	オーストラリアタイプ

保証書とサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口、お近くのサービスステーションまたはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

保証期間経過後の修理についてはソニーの相談窓口へお問い合わせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。
<http://www.sony.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531

↑
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「999」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

